

令和 4 年度 年間授業計画

東京都立大泉高等学校 全日制課程

教科・科目 講座名	数学・数学B	単位数	2 単位	必修
対象学年・組	2年1組～5組			
担当教員	時松秀行, 山口貴史			
教科書等	数研出版「数学B」、4step数学Ⅱ+B			

学習の目標	「数列」、「ベクトル」について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それを活用する態度を育てる。
-------	--

学 期	単元(学習内容)	時間	学習上の留意点
1学期	① 平面ベクトルの加法・減法・実数倍	24	平面上のベクトルの概念を理解し、ベクトルに関する基本的な用語・記号に習熟する。幾何的に定義されたベクトルが、成分で表すことにより代数的な取り扱いができることを知る。位置ベクトルを理解し、いろいろな図形の問題を、ベクトルを利用して解くことができるようにする。
	② 平面ベクトルの成分		
	③ 平面ベクトルの内積		
	④ 平面ベクトルの位置ベクトル		
	⑤ 平面ベクトルのベクトル方程式		
	⑥ 数列		
2学期	⑦ 等差数列	28	数列の概念、基本的な用語の意味や表し方を学習させる。数列の機能的定義を学習させ、漸化式や数学的帰納法に習熟させる。
	⑧ 等比数列		
	⑨ いろいろな数列		
	⑩ 漸化式		
	⑪ 数学的帰納法		
	⑫ 空間ベクトル		
	⑬ 空間ベクトルの内積		
3学期	⑭ 空間ベクトルの位置ベクトル	18	平面ベクトルの自然な拡張として、空間ベクトルを定義する。平面と同様の性質が成り立つことを理解させ、学力の定着を図る。
	⑮ 空間ベクトルの内積の応用		
	⑯ 空間ベクトルのベクトル方程式		
	⑰ 空間ベクトルと空間図形		

評価の観点・方法	各学期の中間・期末考査のテスト点に加え、提出されたノート等の平常点を加味して総合的に行う。
----------	---